

授業科目 精神医学

【担当教員名】 渡邊良弘	対象学年	2	対象学科	社会
	開講時期	前期・後期	必修・選択	選択
	単位数	4	時間数	60

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

精神科の病とその発症因の多様性を知り、精神の機能と精神の異常現象、精神障害の正しい理解を図る。
このことにより精神障害者への言われなき偏見をなくす。専門職の実践能力を向上させ、
なおかつ協力者の専門の言葉がわかり、連携と討論ができるようになる。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

- 1 精神と関連する脳の機能について理解する。
- 2 精神疾患の症状および病態について正確に把握する。
- 3 精神疾患の治療について理解する。
- 4 精神疾患をもつ患者の対応の仕方を会得する。
- 5 精神疾患をもつ患者の人権と処遇について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1～4	I 精神医学総論 ①精神医学総論 心とその病 ②精神医学的面接 ③精神の異常の現れかた 知的作業の異常・情動の異常・意志の異常、 意識の異常・感覚の異常、パーソナリティの異常 ④精神の異常の原因と症状の把握の仕方	1, 2 3, 4 5, 6	講義担当：渡邊
5～12	II 精神医学各論 ①外因性精神障害 精神遅滞、脳局所症状、意識障害、認知症 ②心因性精神障害 神経症・心身症、 パーソナリティ障害		
14～25	③内因性精神病 躁うつ病、統合失調症 ④児童思春期精神障害 ⑤アルコール・薬物依存		
26～28	III 精神障害者の人権と処遇 ①精神保健福祉法と精神科入院について ② 2 精神科治療と関連法令について		
29～35	IV 精神科治療 ①精神療法 ②薬物療法 ③リハビリテーション ④その他 ⑤事例の見方・検討の仕方 ⑥病院臨床・人工透析・ターミナルケア		
35以降	V 精神医学の統合的理解 傑出人物について その他		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	精神医学テキスト改訂2版	上島国利、立山万里	南江堂	2005年、4200円
参考書	看護のための精神医学改訂2版	中井久夫・山口直彦	医学書院	2004年、2940円
その他の資料	プリント			

【評価方法】

期末テストによる

【履修上の留意点】

プリントと教科書と併用する。
講義内容に沿った質問・意見を発言することを奨励する。私語は慎むこと。
私語で周囲の邪魔をしないこと。